

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者:坂田

イベント名: 第4回「歴史・伝統文化プロジェクト 歴史伝統文化部会」会議

日時: 令和元年11月18日(月)午後7時から午後9時まで

場所: 玉津会館 会議室1

参加者: プロジェクトメンバー 8名 会館2名

開催結果

内容

1. 新規参加者の紹介

2. 研修 歴史・伝統・文化の調査の仕方～『地名の由来調査』と通して～

講師: 矢島歴史の会・語り部部会会員

- ・現在も調査を実施している途中であるため、調べ終わっているところまでを簡単に説明いただいた。
- ・調査の手法等を聞き、今後の調査の足掛かりとする。
- ・講義の中で、参考文献がたくさんあり、それについての質問もあった。
- ・市立図書館や、県立図書館、国会図書館等を利用しているとのこと。
- ・由来の調査は、資料が膨大な量になるため、大変だという意見が出た。

～Q&A～

Q. 市立図書館から県立図書館へ行く際は、連絡等はどのようにしたらいいのか。

A. 連絡は、市立図書館から連絡してもらえらるケースがある。
場合によっては、自分で行う必要がある。

Q. 学区民へ調査した結果をどのように開示していく方がいいのか。

A. 冊子等を利用する。矢島歴史の会は、冊子を作成し配布する予定。
他には、大庄屋諏訪家屋敷まつりで発表する。

Q. 調べ方はどうしたらいいのか。

A. まず、切り口を検討する必要がある。調べる間口が広いと調査する方法が多岐にわたるため、困難である。
近代から紐解いていく方が、まだいいのではないか。

4. 協議内容

- ・テーマへの取り組み期間は、次第のとおり令和元年11月から令和2年7月までとし、令和2年度の諏訪まつりで発表する。発表の方法は、検討する。
- ・各地域別で協議期間を設け、それぞれで調査を実施する。3月頃には、一度集まって進捗状況を報告する。